

第4回マチごとゼロカーボン市民会議 概略

■日 時 2022年11月27日(日) 13:00~17:00

■場 所 所沢市役所 市庁舎高層棟8階大会議室

■出席者 参加市民：34名(欠席17名)

話題提供：松橋啓介氏(国立環境研究所) 井原雄人氏(早稲田大学)

島田幸子氏(環境パートナーシップ会議)

神谷一彦氏(県立所沢高校) 所沢市都市計画課

司 会(全体ファシリテーター)：平塚基志氏(早稲田大学)

グループファシリテーター：所沢市職員

グループサブファシリテーター：早稲田大学学生

■実施概要

- 冒頭で第3回までの内容の振り返りを行い、寄せられた意見や感想を全体で共有した。
- 続いてグループ内で自己紹介と近況の共有を行った。
- その後、以下の2つのテーマについて、話題提供とワークを行った。

それぞれのテーマに関する話題提供の後、グループ内で付箋と模造紙を用いて意見交換を行った。前半は「①ゼロカーボンへのアイデアを考え共有⇒②取り組むにあたっての課題を考え共有⇒③課題への対策を考え共有⇒④全体共有」という4段階で進められた。後半は「①地域のステークホルダー(関係者)を挙げ共有⇒②複数のステークホルダーの連携で実施できるアイデアを考え共有⇒③全体共有」という3段階で進められた。(テーマごとに「最も対話が深まったこと」を前者は4グループ、後者は3グループが発表)

[前半：テーマ5『移動からゼロカーボンを考える』]

話題提供1 「移動のゼロカーボン」(松橋啓介氏)

ー1 人当たり年間乗用車CO₂排出量の現状の紹介、地域社会への働きかけおよび市民参加の重要性や、消費側と供給側の対策の組み合わせが持つ可能性の説明、自家用乗用車の使用が少ない「便利なまち」の考え方の紹介。

話題提供2 「モビリティによる脱炭素化への選択肢」(井原雄人氏)

ー「モビリティ(移動しやすさ、移動性、移動の仕組み)」と「ヴィークル(乗り物、移動手段)」に関する説明、移動に関わるCO₂削減の方法の紹介。

話題提供3 「楽しく、そしてエコに暮らそう！」(都市計画課)

ー市内の移動と公共交通に関する目標と取組の紹介、公共交通の現状の説明。

(ワーク後の発表はグループ1・3・5・7が行い、松橋氏と井原氏が講評した。)

〔後半：テーマ6『地域での連携からゼロカーボンを考える』〕

話題提供4 「パートナーシップで取り組む所沢市マチごとゼロカーボン」

(島田幸子氏)

一持続可能な地域社会づくりにおける多様な主体による協働取組の可能性・重要性とプロセスの説明、全国を取組事例の紹介。

話題提供5 「高校生を地域で活かす！」(神谷一彦氏)

一高校生が主体となった取組事例の紹介、高校生が地域の活動に参加する際のメリットやポイントの説明。

(ワーク後の発表はグループ2・6・8(※4は欠番)が行い、島田氏と神谷氏が講評した。)

- ワーク終了後、これまでの提案内容(テーマ1~6)に基づくアンケート形式の投票や市民会議のとりまとめ方針について対話を行った。

以上